

事務事業評価シート

H26(標準事業)

① 基本事項	事業コード	事業名	部名	環境産業部
	06069-1	ふれあい農園管理事業	室名	農政室
	基本施策の大綱	01:快適な都市空間の創造	財	会計 一般会計
	基本施策	03:農林業の振興	務	款 農林水産業費
	施策の方向	03:地域資源を活かした農業の展開	科	項 農林水産業費
戦略プロジェクト		目	目 農業振興費	

② 目的・概要	対象	市民農園利用者
	目的	ふれあい農園(54区画、30㎡/1区画)において、利用者が栽培インストラクターの指導を受けながら農作物(野菜)の栽培・農作業を行うことを通じて利用者間・世代間等の交流を促進するため、農園の維持管理を行う。

			24年度	25年度	26年度		
③ 指標	① 活動	名称	インストラクターによる巡回指導	計画値			
		補足	インストラクターによる巡回指導回数	実績値	14	14	12
		単位		回	回	回	
	② 活動	名称	野菜づくり講習会の開催	計画値			
		補足		実績値	2	2	公民館講座として実施
		単位		回	回	回	
① 成果	名称	市民農園利用区画数	計画値				
	補足	全区画数54区画 中年度末利用区画数	実績値	43	48	52	
	単位		区画	区画	区画		

年度計画				年度実績				
				平成26年度末、52区画の利用。 タンクへの給水8回、草刈2回、区画耕起2回、インストラクターによる巡回指導12回を行った。 農園法面及び外周杭の修繕工事を行った。 野菜づくり講習会については、公民館講座として実施することとした。				
④ 事業の計画・実績	事業費	事業費	計画額	予算額	決算額	総人件費 ①	962	
		国庫支出金		3,071	2,716	一般職員人件費 ②	962	平均給与額×③
		県支出金				所要人員 ③	0.13	
		地方債				臨時職員人件費 ④		
		その他		324	320	受益者負担額 ⑤	320	
		一般財源		2,747	2,396	受益者負担率	8.7%	⑤ / ⑥
		再	翌年度への繰越額		0			
		掲	前年度からの繰越額		0			
		総人件費		①	962			
		総コスト		⑥	3,678			

⑤ 事業の評価	【事業の成果】	市民農園サービスの提供により、市民の余暇の有効活用、健康推進、農業に対する理解の向上、利用者間・世代間の交流を図ることができた。 インストラクターの配置により、利用者に適切な栽培指導ができた。 給水・草刈・区画耕起等の農園管理及び修繕工事により、利用者に快適な栽培環境を提供できた。	総合判定	B
	【反省点・課題】	空き区画を減らすため、周知活動等を行う必要がある。 平成26年2月策定の「受益者負担の適正化に関する基準」に基づき、行政サービスとしてのふれあい農園のあり方を検討する必要がある。		まずまず進んだ

⑤ 事業の評価	【改善の方向性】	広報・ホームページ等を活用した使用者の募集を行う。 行政サービスとしてのふれあい農園のあり方を検討し、今後のふれあい農園の運営方針を決定する。
	事業目的の妥当性: 適切	有効性: 適切